

2020 東アジア社会科教育シンポジウム

国家のディスコースと 社会科教育

ー 批判的パトリオティズムを考える ー

2020

3/15 Sun. 10:00 - 13:00

韓国植民地支配歴史博物館 セミナー室

3/16 Mon. 18:00 - 21:00

ソウル教育大学教育大学院 社会科専用講義室

発表者:

(日本) 広島大学大学院 教育学研究科 院生 青本和樹・篠田裕文・久保美奈
広島大学大学院 教育学研究科 助教 金鍾成

(韓国) ソウル教育大学グローバル教育AI融合教育研究所 研究員 チャ・ボウン

討論者: ソウル教育大学 教授 ナム・ホヨップ

兵庫教育大学 准教授 福田喜彦

鳴門教育大学 准教授 井上奈穂

国家によって発刊される教育課程／学習指導要領、検定・認定制度を通過した教科書は、社会を認識する特定のディスコースを学習者に提供している。社会科教育はこのような国家のディスコースと、どのように向き合えばよいか。本シンポジウムでは、日韓両国の実践事例をもとに上記の問いについて議論する。

主 催: 広島大学 ネットワーク形成支援助成 (代表: 教育学研究科 金鍾成)

共 催: 広島大学 教育ビジョン研究センター (EVRI) 特別セミナーNo. 37

ソウル教育大学グローバル教育AI融合教育研究所

